

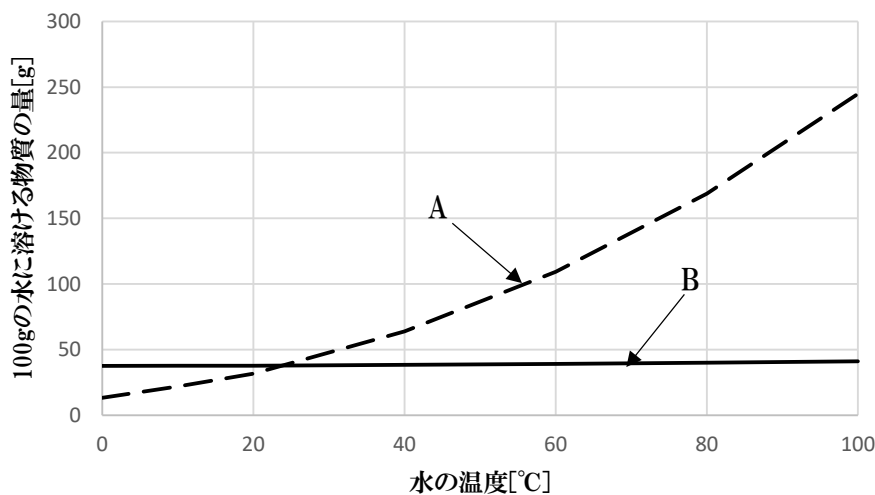
溶解度と再結晶.1

名前

解答

解答

- 問1 規則正しい形をした固体を何というか。 (結晶)
- 問2 物質を水に溶かしていくと、物質がそれ以上溶けなくなる状態になる。これを何というか。 (飽和)
- 問3 物質がそれ以上溶けることができなくなった水溶液を何というか。 (飽和水溶液)
- 問4 100gの水に溶かすことができる溶質の質量を何というか。 (溶解度)
- 問5 一般に、100gの水に溶ける物質の量は温度が高いほどどうなるか。 (多くなる)
- 問6 下図は、100gの水に溶ける塩化ナトリウムと硝酸カリウムの質量を表している。以下の設問に答えよ。



- (1)硝酸カリウムを表しているのはAとBのどちらか。 (A)
- (2)Bの物質にはどのような特徴があるかをグラフから読み取れ。
(温度によって溶解度がほとんど変わらない)
- 問7 固体を一度水に溶かして、再び結晶としてとりだすことを何というか。 (再結晶)
- 問8 水に溶かした物質をとりだすための手段は、どのようなものがあるか。
(・水を冷やす ・水を蒸発させる)
- 問9 次のうち誤っているものはどれか。 (A)
- (A)水100gに対する溶解度が50gの物質を、水200gに80g溶かすと、飽和水溶液になる。
- (B)溶解度曲線は、温度と溶解度の関係を示すグラフである。
- (C)溶解度曲線が急な傾きを持つ物質ほど、温度変化による溶解度の変化が大きい。
- (D)溶解度曲線から、特定の温度における溶解度を読み取ることができる。
- (E)水溶液の温度を下げると、溶解度が下がり、結晶が析出することがある。

